SD-P120DT　ご使用に際してのお知らせとお願い

ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能の改善などができます。
本機では、放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによって、バージョンアップを行ないます。ダウンロードには、特に操作は必要ありません。本機が電波を検知して、自動的に行ないます。
バージョンアップについてくわしくは、以下の当社ホームページをご覧ください。
http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support

自動ダウンロードは、本機の電源が「待機状態」（本体のスタンバイ表示灯が赤で点灯）のときにだけ行なわれます。自動ダウンロードが始まると、スタンバイ表示灯がオレンジ色に変わります。作業が終わると、赤の点灯に戻ります。

ご注意
ダウンロード中（スタンバイ表示灯がオレンジ色で点灯中）は、本機の電源プラグを抜かないでください。ダウンロード中に電源を抜くと、作業が中止され、本機が正常に動作しなくなる場合があります。万一動作しなくなったときは、取扱説明書の裏表紙に記載の「東芝DVDインフォメーションセンター」にご連絡ください。

電子番組表（EPG）のデータ取得

本機は、デジタル放送の電子番組表機能に対応しています。
デジタル放送の番組表や裏番組表リストは、放送電波で送られてきます。これらのデータは、本機の電源をリモコンで切って待機状態（スタンバイ表示が赤点灯）に変えると、自動的に本機が取得を始めます。取得中は、スタンバイ表示灯がオレンジ色に変わります。作業が終わると、赤の点灯に戻ります。**スタンバイ表示灯がオレンジ色に点灯中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。**
長時間の使用のくり返しなどによって本機の待機状態が極端に少ないと、データの取得が行なわれず、電子番組表の表示が不完全になることがあります。また、電波や放送局および本機の状態によって、データ取得が完了しない場合もあります。このときは、リモコンで電源を切って本機を待機状態にし、約１時間放置してみてください。
・本体の電源ボタンで電源を切っている間は、放送局が送信する番組情報を取得出来ません。
・お買い上げ直後や電源を入れた直後などには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。

液晶画面の明るさについて

お買い上げ時、液晶画面の明るさは [標準] に設定されています。お好みにより明るさを調節できます。取扱説明書の 66 ページをご覧になり、[映像設定] の [バックライト] の設定値を変更して、お好みの明るさにしてお使いください。

PX1D00003020